



5/2
(土)

指江老人クラブが除草作業 おもてなしの準備に汗

指江老人クラブ若葉会(古田一博会長)は5月2日、管理する指江川沿いの「あじさいロード」の除草作業を行いました。

同所には約450本のアジサイが植栽され、毎年開花を迎える前に作業が行われています。今回は会員ら約25人が参加し、晴天の下約2時間かけて汗をぬぐいながら雑草を刈り取りました。

6月上旬に咲き始めるアジサイに、濱崎敏彦副会長は「見ごろを迎えたら、たくさんの人に楽しんでいただきたい」と一息つきました。



青々と茂る雑草を鎌で刈り取る会員ら

5/6
(水)

長島大陸市場直売所がオープン 新たな町の物産館が誕生

町の新しい物産館『長島大陸市場直売所』が5月6日にオープンしました。(プレオープンは4月24日から)

東町漁協が運営する長島大陸市場食堂(薄井)の隣りにオープンした直売所は、その日に水揚げされた新鮮な魚介類のほか、地元の農作物から特産品まで幅広い品揃えで、食堂の利用者を中心に販売していくとのこと。

代表の濱島敦さんは「鰯王や東町漁協の市場で水揚げされる鮮魚を中心に特産品を販売し、長島町のPR活動をしていきたい」と話しました。



店内いっぱい並ぶ特産品と鮮度抜群の魚介類

5/12
(火)

エグチベジフルがジャガイモを寄贈 春の味覚で元気と笑顔を

エグチベジフル出荷生産者組合は5月12日、100箱のジャガイモを町内の介護施設や保育園、幼稚園に寄贈しました。

これは新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、同組合が町内の高齢者や園児に元気を出してもらおうと寄贈を決めたものです。

町養護老人ホーム長生園でジャガイモを受け取った長岡留美園長は「利用者の皆さんにとって、面会や外出が制限されている状況で、寄贈は元気付けられます」と感謝の言葉を述べました。

寄贈されたジャガイモはポテトサラダやポテトフライなどに調理され、利用者らは春の味覚を堪能しました。



ジャガイモを受け取る長岡園長